

雅楽鑑賞がもたらす「学びのグラデーション」：学年別成長の記録

【4年生】驚きから関心へ：先入観の払拭

「古い音は綺麗ではない」という偏見を捨て、純粋な感動から探究心を芽生えさせる。



【5年生】多角的な視点：歴史の理解と共有

1000年の歴史的価値を捉え、得た知識を家族に伝えたいという発信意欲が高まる。



【6年生】探究と自律：他教科との統合

過去の自分と鑑賞態度を比較し、社会科の知識と結びつけて自ら調べる姿勢へ進化。



全学年に共通する「心の成長」

未知への寛容性と知的好奇心の爆発

「難しそう」という壁を越え、本物の音や舞に触れることで全員が価値を見出した。



自律性と他者配慮の向上

自分の感情をコントロールし、相手を尊重して鑑賞する「心の成長」が全学年で見られた。